

1 東京都職員採用（ICT）試験・選考の実施状況

I 類 B（大学卒業程度）採用試験（新方式）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
採用予定者数（人）	10	5	10	9
受験者数（人）	45	51	39	38
最終合格者数（人）	15	8	15	12
倍率（倍）	3.0	6.4	2.6	3.2

キャリア活用採用選考

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
採用予定者数（人）	20	15	20	21
受験者数（人）	133	85	103	—
最終合格者数（人）	26	19	32	—
倍率（倍）	5.1	4.5	3.2	—

※ 令和5年度の選考は現在実施中

2 GovTech 東京とは

GovTech 東京は、高い専門知識や技能を有するデジタル人材を抱える団体として、区市町村を含めた東京全体のDXを推進するため、令和5年7月に一般財団法人として設立しました。「情報技術で行政の今を変える、首都の未来を変える」というビジョンを掲げ、同年9月から事業を開始しています。

GovTech 東京 ウェブサイト <https://www.govtechtokyo.or.jp/>

GovTech 東京では、高度な専門性と豊富な経験を有する仲間を募集しています。詳細は、公式ウェブサイトをご覧ください。

【GovTech 東京での働き方】

〈オープン&フラットなオフィス空間〉

オープンでフラットなオフィス空間で、自由な服装で意見を交換し、知見を共有することができます。和の空間や都職員との協働・共創スペースもあり、斬新なアイデアの創出を促しています。

〈フルフレックス〉

フルフレックス制を採用し、職員はフレキシブルタイム内で始業と終業の時刻を決定できます。育児や介護など個人の事情に合わせて柔軟な働き方が可能です。

〈リモート勤務〉

オフィスや自宅など、業務内容（都や区市町村などの会議等）に応じて働く場所を選択できます。

〈副業〉

GovTech 東京では、職員が多様な経験を積むことを後押ししています。副業制度を活用して他の自治体のDXアドバイザーに従事するなど可能です。

〈スキルアップ支援〉

業務を通じた経験だけでなく、動画学習プラットフォームや資格取得支援などを通じてスキルアップをサポートしています。